記入例
見開きうら面参照

県営住宅入居申込書（色刷り枠内のみ記入してください。）

神奈川県住宅営繕事務所長　殿

県営住宅の入居について、次のとおり申込みます。この申込書に偽りの記載があるとき、又は申込者若しくは同居しようとする親族が暴力団員であるなど、県営住宅の申込資格を有していないときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。

カード種別	令和　年　月　日	C＃	処理区分	受付番号
		01 0	03 1	04 R0611　09

カード種別		
14 20	氏名（カタカナ） 16 / 21 / 26 / 31	性別 36 ①男 ②女
14 30	募集地区番号	地区名

※下段は優遇資格のある方、単身の方、裁量世帯の方、定期借家の方は、該当する番号に○印をつけてください。（資格のない方は○印をつける必要はありません。）

カード種別			
14 10	優遇資格のある方	16	①~~（新業の方）地元~~ ②身体障害（　級）精神・知的障害（　級） ③母子 ④父子 ⑤高齢者 ⑥永住帰国者（引揚者） ⑦子育て・多子 ⑧高齢者夫婦 ⑨落選優遇（あき家のみ） ⑩公害その他
	単身の方	18	①高齢者 ②身体障害（　級） ③精神・知的障害（　級） ④DV ⑤生保 ⑥海外引揚者 ⑦その他 ⑨落選優遇（あき家のみ）
	裁量世帯		①身体障害（　級）精神・知的障害（　級） ②子育て世帯 ③戦傷病・被爆者等 ④海外引揚者世帯 ⑤高齢者世帯 ⑥その他
	定期借家		①子育て世帯 ②その他

落選優遇「５回連続（４年５月、４年11月、５年５月、５年11月、６年５月）で抽選により落選」の方は○で囲んでください。

※世帯向14～15ページ、単身向36～37ページ参照。

※年間（推定）総収入金額欄は申込時に収入のある方は、全員記入してください。

カード種別		ID	氏名	続柄	生年月日 元号	年	月	日	年齢 12月1日現在	同居別	職業（学校名）	年間(推定)総収入金額	年間所得金額	裁量世帯コード
14 51	入居しようとする家族	16 01	男 女	本人	18 T大 S昭 H平 R令			24				給与 円 年金 円 その他 円	円 円 円	
52		02	男 女		T大 S昭 H平 R令					同 別		給与 円 年金 円 その他 円	円 円 円	
52		03	男 女		T大 S昭 H平 R令					同 別		給与 円 年金 円 その他 円	円 円 円	
52		04	男 女		T大 S昭 H平 R令					同 別		給与 円 年金 円 その他 円	円 円 円	
52		05	男 女		T大 S昭 H平 R令					同 別		給与 円 年金 円 その他 円	円 円 円	
52		06	男 女		T大 S昭 H平 R令					同 別		給与 円 年金 円 その他 円	円 円 円	

区分	年間総収入金額	裁量世帯コード

特記事項

カード種別	入居者数
14 50	16 0

控除額	扶養親族 1人 38万	基礎振替 1人 10万	老人扶養 1人 10万	特定親族 1人 25万	障害 1人 27万	特別障害 1人 40万	寡婦 1人 27万	ひとり親 1人 35万	B 控除額計
	万円	万円	万円	万円	万円	万円	円	円	円
	0 人	人	人	人	人	人			万

A 年間所得金額計
円

月収額
円

（A 年間所得金額計　円 － B 控除額計　円）÷ 12 ＝

カード種別	現住所（カタカナ）		
14 40	郵便番号	16 －	連絡先電話番号 ※連絡のつきやすい番号を記入して下さい。 1 / 2 23 35
41	市区町村名	16 / 21 / 26 / 31 / 35	※必ず記入してください。
42	町名・丁目・番地		
43	方書（アパート・マンション名など）		

婚約者・別居者の現住所	電話（　　）　－
申込者勤務先 ※申込者に連絡先がない場合の代理人等	名称　電話（　　）　－　内線

住宅に困っている状況（該当するすべての事項を必ず記入してください。）

※2、4は必ず記入してください。（うら面参照）

住宅に困っている状況		
①	他の世帯と共同（親子等は除く）	台所・便所・浴室（共同　世帯）
②	部屋がせまい（1人平均4畳以下）	畳数　畳（洋間も含む）÷使用人数　名＝1人平均　畳
③	非住宅建物	建物の概要
④	家賃が高い（1畳あたり3,000円以上）	月額　円÷畳数　畳（洋間も含む）＝1畳あたり　円
⑤	結婚後の住居がない	婚姻届の予定　年　月
⑥	正当な立退き要求を受けている	理由
⑦	通勤時間に片道2時間以上かかる（通勤先までの経路）	片道通常　時間　分　経路（乗り換え時間は10分とする）
⑧	子育てに適する公営住宅及び若年夫婦世帯向住宅の有効期間の満了する日が5年以内に到来	住宅の名称（　） 有効期間　年　月　日から　年　月　日まで

現在住んでいる住宅
①県営住宅（　団地）
②UR（旧公団）、公社住宅
③市町村営住宅
④民間の賃貸住宅
⑤社宅
⑥両親等と同居中

備考：申込書に記入された個人情報は、市町村の公営住宅担当課、公営住宅の入居者の抽選を委任されている事業者又は**申請者若しくは同居しようとする親族が暴力団員でないことを確認するため、神奈川県警察**に提供することがあります。

カード種別	不適格事由・続柄
14 80	16 － 19 21 － 24 26 － 29

- **「申込書の記入例」は、世帯向けの方は 16 ～ 17 ページ**
  単身向けの方は 38 ～ 39 ページを参考にして色刷り枠内のみ記入してください。
  または、申込書のうら面にも記載していますので、そちらも参考にしてください。

- **裁量階層該当の場合（10ページ）は、対象となる方の「裁量世帯コード」欄に次の数字を記入してください。**

（注）「高齢者世帯」の場合は、本人の欄のみ５をご記入ください。

1　障害者（１級から４級の身体障害者・１級、２級の精神障害者、または同程度の障害と認められる知的障害者）
2　子育て世帯
3　戦傷病・原爆被爆者等
4　海外引揚者
5　高齢者世帯
6　その他

書類審査	審査員	指定住戸	入居指定日
		棟室番号	

健康保険証認書（氏名：　）	健康保険証認書（氏名：　）
健保　後期　被保険者数　人	健保　後期　被保険者数　人
国保　生保　扶養親族数　人	国保　生保　扶養親族数　人
資格取得　S・H・R　年　月　日	資格取得　S・H・R　年　月　日

決裁月日			第２次審査日	不足充足月日・辞退等
令和　年　月　日			令和　年　月　日	
課長	班員	審査員	時間　：	取扱員

不足書類	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20

提出期限
月　日

世帯向け住宅の申込書の記入例

※単身向け住宅に申込みをされる方は 38 ～ 39 ページをご覧ください。

◎この記入例を参考にしてご記入ください。（色刷り枠内のみにご記入ください。）

○希望する住宅の地区名、募集地区番号を記入してください。
ただし、**募集地区番号と地区名**が違った場合は、**募集地区番号**で受け付けします。

県営住宅入居申込書（色刷り枠内のみ記入してください。）

神奈川県住宅営繕事務所長　殿　県営住宅の入居について、次のとおり申込みます。この申込書に偽りの記載があるとき、又は申込者若しくは同居しようとする親族が暴力団員であるなど、県営住宅の申込資格を有していないときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。

令和　年　月　日

カード種別	項目	記入内容
20	氏名（カタカナ）	カナガワ ハナコ　性別：②女
30	募集地区番号 / 地区名	285011 / 淡沢A
10	優遇資格のある方	①~~重度の障害者~~ ②身体障害者(級)・知的障害者 ③母子 ④父子 ⑤高齢者 ⑥永住帰国者(引揚者) ⑦子育て・多子（○） ⑧高齢者夫婦 ⑨落選優遇(5回のみ)（○） ⑩公害その他
	単身の方	①高齢者 ②身体障害(級) ③精神・知的障害(級) ④DV ⑤生保 ⑥海外引揚者 ⑦その他 ⑨落選優遇(5回のみ)
	裁量世帯	①身体障害者(級)精神・知的障害者 ②子育て世帯 ③戦傷病・被爆者等 ④海外引揚者世帯 ⑤高齢者世帯 ⑥その他
	定期借家	①子育て世帯 ②その他

※下段は優遇資格のある方、単身の方、裁量世帯の方、定期借家の方は、該当する番号に○印をつけてください。（資格のない方は○印をつける必要はありません。）

○子育て優遇の方は「⑦子育て・多子」を○で囲んでください。

○優遇とは、抽選のときに当選率が高くなる制度です。該当する方は○で囲んでください。**14 ～ 15 ページ**を参照。

○「裁量世帯」とは、月収額が公営住宅 214,000 円改良住宅 139,000 円まで申込みできる世帯です。該当するものを○で囲んでください。対象世帯は **10 ページ**を参照。

○落選優遇「5回連続（4年5月、4年11月、5年5月、5年11月、6年5月）で抽選により落選」の方は○で囲んでください。
○をつけないと優遇の扱いは受けられません。**14 ～ 15 ページ**を参照。

○ここに記入された住所に通知しますので正確に記入してください。
（郵便番号は7ケタでお願いします。）
連絡先電話番号（連絡のつきやすい番号）も必ず記入してください。

カード種別	項目	記入内容	連絡先電話番号
40	現住所 郵便番号	231-8613	1: 090-XXXX-XXXX
41	市区町村名	ヨコハマシ ナカク	2: 045-201-XXXX
42	町名・丁目・番地	ニホンオオドオリ 3-3	
43	方書（アパート・マンション名など）	イロハニアパート 201	
	婚約者・別居者の現住所	電話（　）－	
	申込者勤務先 ※申込者に連絡先がない場合の代理人等	名称 ○X会社　電話（045）201－3673 内線	

※必ず記入してください。

○入居しようとする家族の中に婚約者・別居者がいる場合は、その方の現住所などを必ず記入してください。

○住宅に困っている状況で該当するすべての番号に○をつけ、理由を記入してください。
12 ページ申込資格②住宅困窮理由を参照。

※年間（推定）総収入金額欄は申込時に収入のある方は、全員記入してください。

カード種別	ID	氏名	性別	続柄	生年月日	年齢	同居別居	職業（学校名）	年間（推定）総収入金額	年間所得金額
51	01	神奈川花子	女	本人	ⓢ昭 62022437			会社員	給与 2,994,000円	2,014,400円
52	02	太郎	男	長男	Ⓗ平 24041512		同	神奈川小学校6年	給与 0円	0円
52	03									
52	04									
52	05									
52	06									

（入居しようとする家族）

500 控除額	扶養親族 1人38万	基礎振替 1人10万	老人扶養 1人10万	特定親族 1人25万	障害 1人27万	特別障害 1人40万	寡婦 1人27万	ひとり親 1人35万	B 控除額計	A 年間所得金額
金額	38万円	10万円	万円	万円	万円	万円	万円	35万円	830,000円	2,014,400円
人数	0人	人	人	人	人	人				

（A 年間所得金額 2,014,400円 － B 控除額計 830,000円）÷ 12 ＝ 月収額 98,700円

○申込者及び同居しようとする親族は全員記入してください。学生の場合には職業欄に学校名・学年を記入してください。

住宅に困っている状況（該当するすべての事項を必ず記入してください。）　※2、4は必ず記入してください。

住宅に困っている状況		現在住んでいる住宅
① 他の世帯と共同（親子等は除く）	台所・便所・浴室（共同　世帯）	① 県営住宅（　団地）
② 部屋がせまい（1人平均4畳以下）（○）	畳数 8 畳（洋間も含む）÷使用人数 2 名＝1人平均 4.0 畳	② UR（旧公団）、公社住宅
③ 非住宅建物	建物の概要	③ 市町村営住宅
④ 家賃が高い（1畳あたり3,000円以上）（○）	月額 75,000 円÷畳数 8 畳（洋間も含む）＝1畳あたり 9,375 円	④ 民間の賃貸住宅（○）
⑤ 結婚後の住居がない	婚姻届の予定　年　月	⑤ 社宅
⑥ 正当な立退き要求を受けている	理由	⑥ 両親等と同居中
⑦ 通勤時間に片道2時間以上かかる（通勤先までの経路）	片道通常　時間　分　経路（乗り換え時間は10分とする）	
⑧ 子育てに適する公営住宅及び若年夫婦世帯向住宅の有効期間の満了する日が5年以内に到来	住宅の名称（　）有効期間　年　月　日から　年　月　日まで	

○一畳あたりの計算は、1ヶ月の家賃金額（**共益費、駐車場費を除きます。**）を、居住部分（居住部分は、主な和室、洋室とし、DK と LDK、台所、便所、浴室、洗面所などは除きます。）を合計した畳数で割り算をしてください。

○該当する項目の番号を○で囲んでください。

○この金額の出し方は月収額の計算のしかた **54 ～ 61 ページ**をよく読んで間違いのないよう計算してください。月収額が公営住宅の場合158,000 円（裁量階層 214,000 円）、改良住宅の場合114,000 円（裁量階層139,000 円）を超えた方は申込みできません。

単身向け住宅の申込書の記入例

※世帯向け住宅に申込みをされる方は 16 ～ 17 ページをご覧ください。

◎この記入例を参考にしてご記入ください。（色刷り枠内のみにご記入ください。）

○希望する住宅の地区名、募集地区番号を記入してください。
ただし、**募集地区番号と地区名**が違った場合は、**募集地区番号**で受け付けします。

県営住宅入居申込書（色刷り枠内のみ記入してください。）

神奈川県住宅営繕事務所長　殿　県営住宅の入居について、次のとおり申込みます。この申込書に偽りの記載があるとき、又は申込者若しくは同居しようとする親族が暴力団員であるなど、県営住宅の申込資格を有していないときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。

令和　年　月　日

カード種別	項目	記入内容
20	氏名（カタカナ）	カナガワ イチロウ　性別：①男
30	募集地区番号 / 地区名	285021 / 平戸D
10	優遇資格のある方	①~~重度の障害者~~ ②身体障害者(級)・知的障害者 ③母子 ④父子 ⑤高齢者 ⑥永住帰国者(引揚者) ⑦子育て・多子 ⑧高齢者夫婦 ⑨落選優遇(5回のみ) ⑩公害その他
	単身の方	①高齢者（○） ②身体障害(級) ③精神・知的障害(級) ④DV ⑤生保 ⑥海外引揚者 ⑦その他 ⑨落選優遇(5回のみ)
	裁量世帯	①身体障害者(級)精神・知的障害者 ②子育て世帯 ③戦傷病・被爆者等 ④海外引揚者世帯 ⑤高齢者世帯 ⑥その他
	定期借家	①子育て世帯 ②その他

○「裁量世帯」とは、月収額が公営住宅 214,000 円改良住宅 139,000 円まで申込みできる世帯です。該当するものを○で囲んでください。対象世帯は **10 ページ**を参照。

○該当するものを○で囲んでください。単身の方の申込資格は **36 ～ 37 ページ**を参照。

○1から6までのいずれかに該当し、落選優遇「5回連続（4年5月、4年11月、5年5月、5年11月、6年5月）で抽選により落選」の方は○で囲んでください。
○をつけないと優遇の扱いは受けられません。**36 ～ 37 ページ**を参照。

○ここに記入された住所に通知しますので正確に記入してください。
（郵便番号は7ケタでお願いします。）
連絡先電話番号（連絡のつきやすい番号）も必ず記入してください。

カード種別	項目	記入内容	連絡先電話番号
40	現住所 郵便番号	231-8613	1: 090-XXXX-XXXX
41	市区町村名	ヨコハマシ ナカク	2: 045-201-XXXX
42	町名・丁目・番地	ニホンオオドオリ 3-3	
43	方書（アパート・マンション名など）	イロハニアパート 202	
	婚約者・別居者の現住所	電話（　）－	
	申込者勤務先 ※申込者に連絡先がない場合の代理人等	名称　電話（　）－　内線	

※必ず記入してください。

○住宅に困っている状況で該当するすべての番号に○をつけ、理由を記入してください。
36 ページ申込資格②住宅困窮理由を参照。

※年間（推定）総収入金額欄は申込時に収入のある方は、全員記入してください。

カード種別	ID	氏名	性別	続柄	生年月日	年齢	同居別居	職業（学校名）	年間（推定）総収入金額	年間所得金額
51	01	神奈川一郎	男	本人	ⓢ昭 33050166			年金	年金 2,500,000円	1,400,000円
52	02									
52	03									
52	04									
52	05									
52	06									

（入居しようとする家族）

500 控除額	扶養親族 1人38万	基礎振替 1人10万	老人扶養 1人10万	特定親族 1人25万	障害 1人27万	特別障害 1人40万	寡婦 1人27万	ひとり親 1人35万	B 控除額計	A 年間所得金額
金額	万円	10万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	100,000円	1,400,000円
人数	0人	人	人	人	人	人				

（A 年間所得金額 1,400,000円 － B 控除額計 100,000円）÷ 12 ＝ 月収額 108,333円

○申込者の氏名（漢字）・生年月日・年齢・職業・収入を記入してください。

住宅に困っている状況（該当するすべての事項を必ず記入してください。）　※2、4は必ず記入してください。

住宅に困っている状況		現在住んでいる住宅
① 他の世帯と共同（親子等は除く）	台所・便所・浴室（共同　世帯）	① 県営住宅（　団地）
② 部屋がせまい（1人平均4畳以下）	畳数 10.5 畳（洋間も含む）÷使用人数 1 名＝1人平均 10.5 畳	② UR（旧公団）、公社住宅
③ 非住宅建物	建物の概要	③ 市町村営住宅
④ 家賃が高い（1畳あたり3,000円以上）（○）	月額 45,000 円÷畳数 10.5 畳（洋間も含む）＝1畳あたり 4,285 円	④ 民間の賃貸住宅（○）
⑤ 結婚後の住居がない	婚姻届の予定　年　月	⑤ 社宅
⑥ 正当な立退き要求を受けている	理由	⑥ 両親等と同居中
⑦ 通勤時間に片道2時間以上かかる（通勤先までの経路）	片道通常　時間　分　経路（乗り換え時間は10分とする）	
⑧ 子育てに適する公営住宅及び若年夫婦世帯向住宅の有効期間の満了する日が5年以内に到来	住宅の名称（　）有効期間　年　月　日から　年　月　日まで	

○一畳あたりの計算は、1ヶ月の家賃金額（**共益費、駐車場費を除きます。**）を、居住部分（居住部分は、主な和室、洋室とし、DK と LDK、台所、便所、浴室、洗面所などは除きます。）を合計した畳数で割り算をしてください。

○該当する項目の番号を○で囲んでください。

○この金額の出し方は月収額の計算のしかた **54 ～ 61 ページ**をよく読んで間違いのないよう計算してください。月収額が公営住宅の場合 158,000 円（裁量階層 214,000 円）、改良住宅の場合 114,000 円（裁量階層 139,000 円）を超えた方は申込みできません。